生活クラブ生活協同組合 神奈川・機関紙

えぽ epo

Vol.153

サステイナブルなひと、生活クラブ 隔月発行 2020 9.10月号

ちょこっとクイズQ

生活クラブのお店「デポー」。神奈川県内にいくつある？
→ヒントは5ページ

特集

コロナ禍で何がおきた？
私たちの「いつもの暮らし」を守る人

特集に登場！

W.Coデポット 宮前平デポー/伊與 美和子さん(左)
横浜みなみ生活クラブ 保土ヶ谷西コモンズ/籠嶋 雅代さん(中央)
企業組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリー 葉山ブランチ/奈良崎 環さん(右)
撮影：Photostudio-Home　葛谷 舞子

コロナ禍で何がおきた？

私たちの「いつもの暮らし」を守る人

2020年2月、新型コロナウイルス(以下、新型コロナ)によって、私たちの生活は一変しました。クルーズ船/ダイヤモンド・プリンセス号の集団感染から事態は深刻化し、緊急事態宣言まで発令。重苦しい毎日に、「当たり前」が当たり前でないことを実感した方も多いのではないでしょうか。今回はそんな日々の中、私たちの暮らしを支え続けているみなさんから、コロナ禍で何がおきていたのかメッセージを頂きました。

牛乳の生産者

新生酪農株式会社

管理本部品質管理部
部長　**岩瀬 尚哉**

共同購入の力で
前年を上回る
利用量に

新型コロナの流行で、世界中が未曾有の混乱に陥っています。国内酪農乳業界においても、外食産業自粛の影響で業務用乳製品の需要減少や休校による給食用牛乳の休止を受け、生乳が大量に余りました。この対策として国をあげて実施された、牛乳・乳製品の消費拡大運動「プラスワン・プロジェクト」は、みなさんの記憶にも新しいのではないでしょうか。

生活クラブのパスチャライズド牛乳・乳製品でも同様の影響が懸念されましたが、組合員の「共同購入の力」「利用結集」により、牛乳・乳製品とも前年対比を上回る利用を得ることができました。しかしながら『新生酪農の生乳でつくったバター』の利用が大きく進展し、バターの原料となる生クリームを分離する『低脂肪牛乳』の利用量が合わずに、バターの供給が滞ってしまったのも事実です。まだまだ先行きが不透明な状況ですが、「共同購入の力」「利用結集」で酪農家の貴重な生乳を丸ごとご利用くださいますようお願いします。

ロールペーパーの生産者

新橋製紙株式会社

取締役営業部長
佐竹 義史

日本の
トイレットペーパー
生産能力は100%超

今年の2月末、新型コロナの影響でトイレットペーパーが無くなるという噂が広がりました。トイレットペーパーの日本における生産能力は１００%を超えており、供給が滞ることはあり得ません。しかし今回は、未知のウイルスへの不安からか全国で買い占めが発生し、予想もしない事態に家庭紙メーカーはパニックに陥りました。ロールペーパーは、通常約1ヶ月分の在庫を持っているのですが、3月の出荷が昨年比2ヶ月分以上に達してしまい、欠品となってしまいました。

日本は元々、台風・豪雨・洪水・土砂災害・地震・津波・火山の噴火に至るまで、自然災害が発生しやすい国土です。近年は豪雨災害が毎年の様に発生しているため、災害発生件数は増加傾向にあります。命を守る行動は、日々の準備から始まります。ロールペーパーは長持ちする上にコンパクトなので、是非1パックは備蓄し、いざという時に備えて頂きたいと思います。

デポー

組合員の声と協力で
乗り切りました

宮前平デポー
青果担当　**伊與 美和子**

W.Cデポット

私達の働く環境は、2月下旬から大きく変わりました。毎日、目に見えない恐怖と隣り合わせで働いています。マスク・手袋はもちろん、定期的な消毒と換気。声を出す時はフェースシールドをつけ、異様な姿で店内を駆け回る・・・一体いつまで続くのでしょう。

シフトでなくても店舗に来て、組合員対応・消費材補充・電話対応の他、読めない発注をこなしてきました。「恐くてデポーで買い物したくない」「ワーカーズが近寄ってきて話すから嫌だ」とのクレームも受け、精神的に辛く、自分が感染する夢にもうなされ体力的にも大変な日々が続きました。

これまで誰もが安心して買い物でき、安全に働くために対策を立てて実行してきました。組合員も「ありがとうね」と声をかけてくれたり、大量の消費材を整理してくれたり、買い物カゴを運んでくれたりと共に頑張ってくれています。デポーは以前のように賑やかで楽しい、買い物やおしゃべりのできる場に戻れるのでしょうか？　今までと違うデポーの在り方を考える時かもしれません。

配送

早く組合員と
お話しできるように
なりたい

葉山ブランチ
理事　**奈良崎 環**

企業組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリー

始まりはマスクからでした。2月初めの週は申し込みが殺到し、30倍くらいの倍率の抽選になりました。抽選の悲喜こもごもが終わらないうちに、トイレットペーパーが突然世間から消え、これをきっかけに次の週から申し込み数が加速していきました。年末の様な配達量に、どこまで増えるのか不安に駆られました。この時は配達先組合員の「本当に助かるわ。生活クラブに入っていて本当に良かった」という一言に救われました。

4月は荷量も多いうえに新規の加入者も多く、トラックに荷物が積めるか、また何が欠品になっているかが大きな問題でした。更に「置き配」を実施することになり、組合員との会話もなくなり、「ただの配達屋って、寂しい、つまらない」とメンバー同士ぼやきあいました。徐々に活気を取り戻しつつありますが、「早く普通の配達がしたい」これが、今の皆の気持ちです。

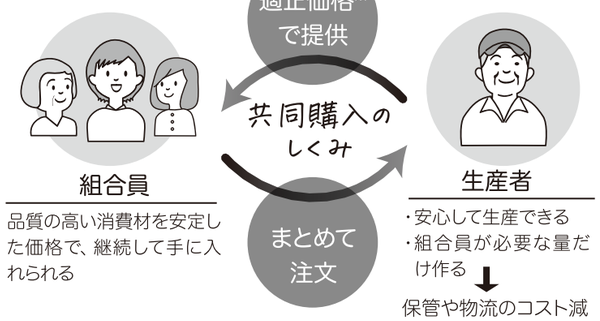
ウィズコロナを乗り越える！

生活クラブの予約共同購入

組合員も生産者もうれしい仕組み

共同購入とは、組合員一人ひとりの注文をまとめて、生産者から「まとめ買い」をすること。一人の注文は一つでも、おおぜいの注文をまとめることで、たくさんの「予約注文」とすることができます。生活クラブではこれを「予約共同購入」と呼んでいます。

組合員の注文は「私はこれを買います」という生産者への約束＝予約です。おおぜいの「私」が約束した注文は、生産者の大きな支えになります。生産者は組合員が買うという約束があるから、添加物や農薬の使用を抑え、産地や由来の確かな原材料を使った消費材＝私たち組合員の要望に応えた消費材を、安心して生産することができるのです。



※生産者は消費材の情報を公開し、組合員と話し合いの上、生産原価に従って価格を決定。適正価格は高すぎず安すぎず、生産者が安心して消費材を作り続けていける価格です。

予約共同購入で、生産者と信頼関係を築く

横浜みなみ生活クラブ
理事長　**籠嶋 雅代**

緊急事態宣言発令で閉塞感のある生活の中、唯一安心できたのは、配達やデポーでいつもと変わらずに消費材が手に入ることだったと思います。これは生活クラブの予約共同購入の仕組みがしっかり機能したということです。

予約共同購入とは「これだけ食べる(利用する)から作ってね」と約束して食べる(利用する)というシンプルな仕組みで、予約数を基に必要な生産量や物流量の予測を立てています。この仕組みをうまく回していくためには、「困ったときだけ(届けて)ほしい」ではなく、組合員一人ひとりが日頃から計画的に消費材を利用していくことが大切です。このコロナ禍を機会に、私たちが今実感している生活クラブの共同購入のすばらしさを、周りの人に伝えていきましょう!

ホットケーキ

かつ丼

ステイホーム中は、本当の豊かさとはなんだろうと考える機会になりました。加入当時の気持ちに戻って、食事作りを楽しみました♪

天ぷら

手作り春巻き

5月に欠品が多くなった理由

- 新型コロナの影響で製造現場がフル稼働できなかったため
- 大幅に注文が増え、かつ原材料の確保から加工までに時間がかかるものがあるため

市販品は海外に依存していることが要因で品薄となり、スーパーから商品が消えました。一方、生活クラブの消費材は日本に生産基盤があり、欠品を最小限に抑えられました。これまで組合員が利用し続けてきた積み重ねが、コロナ禍における安定供給につながっています。

私たちの消費材 食の未来をつくる

デポーへようこそ
～消費材がつなぐ人との出会い～

デポーは店舗形式で共同購入を行う、生活クラブのお店です。
神奈川県内には22のデポーがあり、それぞれ個性あふれる活動を展開しています。
デポー組合員はもちろん、配送組合員もお近くのデポーにぜひ足を運んでみてください！

県内デポー一覧

生活クラブの
人気消費材がズラリ！
特に鮮魚・食肉・青果などの
生鮮品は、自分の目で確かめて
必要な時に必要なだけ
購入できます

ジュースや缶詰など
一個から買えますよ！

曜日や時間帯によっては
お買い得がいっぱい！

組合員の企画による
お祭りや講座のほか、
子育てサークルやひろばなどの
活動の場になっています
そこで新しい
『人との出会い』もあります

新型コロナ感染予防で直接会えないときはSNSを使うなど、工夫してつながっています!

デポーで働く
ワーカーズや生産者が、フロアで消費材の説明や調理法を教えてくれます

生活クラブの
消費材を使った
手づくり惣菜が人気です
※一部取り扱いのないデポーもあります

青果の袋詰め、
お知らせの配布など
組合員もワークとして
業務に参加しています

食・物・人・情報をつなぐ、〝デポー〟は地域の〝宝箱〟

大丸デポー
(横浜市都筑区)

大丸デポーはご近所率の高いお店です。〝歩いて行けるデポー〟をコンセプトに始まり、地域のコミュニティとして大切な場となっています。組合員とワーカーズ※の距離感の近さもひとしおで、フロアで気軽に情報交換が出来るのは、同じ組合員という信頼があるから。買い物を通して人とつながる場面が、デポーにはたくさんあります。

そしてデポーは、献立に悩む方々へ救いの手を差し伸べる場でもあります。(原稿執筆時は休止中ですが)多くの試食がフロアに並び、「おいしかった!」という会話で笑顔になれて、更に誰かにお勧めする。中にはフロアで誰かを捕まえては、「今日の献立は何?」と聞く方も。このやりとりは、消費材の使いこなしから子育て・医療・介護などのお悩みまで多岐に渡り、情報を持っている人へとつながっていきます。

デポーならではの面白さは他にも！　大丸デポーでは、消費材のお勧めポイントや活用法などを書いた「おおまるちゃんカード」を品物の側に置き、消費材の利用を促す手助けをしています。

おおまるちゃんカード

〝デポー〟という箱の中には、とてもたくさんの〝お宝〟が詰まっています。それを実感しに、ぜひ足を運んでみませんか?

大丸デポー　岸 京絵

※ワーカーズ…デポーで働く組合員スタッフ

活動情報

予告　東日本大震災・復興支援まつり2020

3・11を風化させないため、生活クラブはコロナ禍においても、復興支援活動を通して被災地とのつながりを継続していきます。

例年のように大規模イベントが開催できない状況の中、今年はオンラインによる被災地との交流や物販・カンパ活動にチャレンジします。YouTubeライブ配信も実施予定！

詳しくは10月配布のチラシやHPをご覧ください。

日時　11月14日（土）12時〜15時

被災地とともに

2011年石巻市 / 陸地に打ちあげられた船

昨年度の様子

募集　東日本大震災 復興支援カンパ

東日本大震災から丸9年が経ちました。復興途上のコロナ禍で、被災地は重ねての打撃に見舞われています。生活クラブ神奈川では、「東日本大震災・復興支援まつり」や「甲状腺検査活動」などの活動に今年度も取り組みます。これらの復興支援活動を継続していくため、カンパへのご協力をお願いします。

申し込み方法　**金額 1口 500円**

配送　申込〆切：10/3(土)

申込時期	注文番号
① 9/ 7（月）〜 9/26（土）	117099
② 9/28（月）〜 10/3（土）	133710

注文用紙裏面**6桁番号記入欄に上記の注文番号を数量欄に口数を記入**して提出
※eくらぶでも申込可能
申込時期によって注文番号が異なるのでご注意ください
集金：①は10月、②は11月の共同購入代金一括引き落とし

デポー　申込〆切：10/16(金)

9月情報ワーク・デポーフロアで配布の**申込用紙に記入**してデポーへ提出
集金：12月の共同購入代金一括引き落とし

募集　W・Coキャンペーン「地域で働くための説明会」を開催します

生活クラブの業務を担うワーカーズ・コレクティブ（以下W・Co）に関する広報誌「生活クラブ組合員のための求人ガイドVol. 1『生活クラブと働く』」はご覧になりましたか？（配送は8月31日〜の配達便、デポーは9月情報ワークおよびデポー店頭にて配布）

生活クラブ組合員のための求人ガイド Vol.1

広報誌に掲載されている、6つのW・Coに関する「地域で働くための説明会」を10月から開催します！

「住む地域で働きたい」「自分らしく働きたい」方におススメ！ ぜひご参加ください！

詳しい日程・会場は特設ページにてご確認ください。

★説明会情報を含む特設ページはこちら→

● 説明会に関する質問・相談 ●
ワンストップ電話窓口
☎045・472・0530
（10月30日まで月〜金・祝　10時〜17時）

予告　オルタ館フェスタ2020

年に一度のオルタ館フェスタ！オルタナティブ生活館（オルタ館）で活動している団体が、独自の企画を立てて開催します。ご来場の方には記念品をプレゼントします♪

※当日は新型コロナ感染予防対策として、手指消毒・検温・記帳にご協力ください。開催の有無はHPにてお知らせします。

日時：11/7(土)
10：00〜15：00
会場：オルタナティブ生活館
（オルタ館）
※14ページ上部に地図あり

★★各団体の企画内容★★

レストラン We	ランチ、お惣菜・デザートの販売
フォーラム・アソシエ	親子でぼうさい、オリジナルせっけんねんど、働くパパ・ママ向けの講座
オルタスクエア	秋の住まい展
カルチャースクール ACT	朗読発表（講師による「おはなしライブ」）、シフォンケーキ・クッキー販売、マクラメ、作品販売、作品展示
オルタ薬局あんず	薬膳材料キット販売、健康チェックアンドアドバイス
リサイクルショップであい	お買い上げの方に粗品進呈
じゃおクラブ	子どもの遊び工作コーナー、作品展示
健康・医療推進協議会	自分でつくる元気なわたし 免疫力を落とさない暮らしのヒント
神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会	働く仲間募集、連合会・横浜北 W.Co 団体紹介
ekou(オルタ館受付)	パン・クッキー・飲料の販売

● 問い合わせ：オルタ館フェスタ実行委員会　☎045・472・5151

募集　REMOTE 生産者交流会

生活クラブでんきのコンセントの向こう側を見てみよう

動画『おだやかな革命〜生活クラブ編〜』もYouTubeでチェック！

電気の共同購入「生活クラブでんき」は、全国61か所の再生可能エネルギー発電所とつながっています。

これまで組合員は発電所・生産地域と交流を深め、サステイナブルな未来づくりを共に目指してきました。今回はオンラインで、生活クラブ風車「夢風」が建つ「秋田県にかほ市」と、復興の途にある「福島県飯舘村」の生産者からお話を伺います。

日時　9月30日（水）10時30分〜12時15分

参加方法　オンラインのみ（WEB会議システムZoom）

★申込はこちら↓

参加生産者

福島県飯舘村

（株）飯舘電力 取締役副社長
千葉 訓道さん

秋田県にかほ市（生活クラブ風車「夢風」）

一般社団法人グリーンファンド秋田 事務局長
鈴木 伸予さん

伊藤製麺所／タラーメン生産者
伊藤 実さん

● 問い合わせ：政策調整部
☎045・474・0985（月〜金・祝　9時〜17時）

家事代行サービス

くらしサポートがつなぐ たすけあい

W.Co　Lavoriが担う、組合員限定の家事代行サービス「生活クラブ・くらしサポート」。自宅に伺うサービスだからこそ、組合員の「困った……」が見えることも。そんなとき、**地域の様々な団体・機能を紹介**しています。くらしサポートを通じて組合員の生活が豊かになった例をご紹介します。

いつもきれいな
お庭で、手入れが
行き届いて
いますよね

小塚さん
W.Co Lavori

ずっと、花づくりや庭仕事を楽しみながら暮らしてきたんです。でも最近は雑草取りが大変で……。植木屋さんにはお願いできないし、困っちゃって

Mさん：80代
くらしサポート利用者
利用歴：2年半（月2回）

それなら、「すこっぷ」さんにお願いしてみませんか？女性目線で丁寧に対応してくれるんですよ

お願いします

Lavoriから プランツヘルパーすこっぷへ バトンタッチ

古山さん
企業組合プランツヘルパーすこっぷ

「すこっぷ」さんは年に数回グループで細やかな配慮のもと、気持ちよいお仕事をして下さり、いつもありがたいと思っています。

事前打合せに伺った際、色々な草花が植えてあり愛着を持って長年掛けて作り上げてきたお庭だと感じました。今は草花が生き生き育つよう、時期に合わせて雑草取りや植え替えをしています。Mさんは小さな草花を大事にしているので、「すこっぷ」のメンバーも様々な花を覚える事ができます。

企業組合プランツヘルパーすこっぷは、花・木・お庭の手入れを通して出会う人々とコミュニケーションを深め、暮らしを楽しく心豊かにしてゆくお手伝いをしています。くらしサポートからつなぐことが一番多い団体です。

くらしサポートだけでは解決できないことも、地域の様々な団体と協力することで、一人ひとりが豊かに暮らす手助けができると実感しています。

お片付け・お掃除・お料理など、組合員限定家事代行サービス

問合せ

生活クラブ・くらしサポート
☎045-620-0734（月～金：9：30～18：30）
kurashi.support@s-club.coop
詳しくはHPへ

私と生活クラブ

かわさき　高津コモンズ
長山 英子さん
1996年2月加入

加入のきっかけを教えてください

東京で暮らしていたとき近所に組合員がいて、勧められるがまま加入しました。神奈川に戻ってきたら姉が組合員になっていて、「班に入れて！」と再加入。今は個配で利用していますが、普通は探しに行かないと手に入らない品物を、生活クラブは手頃な価格で玄関先まで届けてくれてすごいなあと思います。便利な加工品も多くなり、毎週の注文が楽しみです。

生活クラブに加入して、くらしに変化はありましたか？

これまで組合員活動に積極的に参加してきましたが、そこで出会う方がみんな素敵なんです。勉強家で尊敬できる方ばかりで、いまでも年に一度は食事会を開きます。そんな方々と出会えたことが一番の宝ですね。また活動の中で鍛えられて、人前で話すことが怖くなくなりました。24年間在籍していますが、いまだに勉強になることも多く面白いです！

お姉さんの北川陽子さん（左）

仕事で配達担当と会えないことが多く、メッセージを書いた紙を置いておくことも。お弁当に「ふっくら焼おにぎり」「チーズ入りいももち」がお気に入り！

くらしに役立つ生活クラブの情報をお届けします♪

生活クラブライフを楽しもう♪

ベテラン組合員 長山さんの おすすめ消費材ベスト3

1位 バジルソース

冷凍なので、お湯で温めてスパゲッティにかけるだけ！簡単便利ですっごく美味しいので、冷凍庫からなくならないように絶えず頼んでいます。

2位 さんまのつみれ汁(スープ付き)

家族に作ると、「美味しい！」と褒めてくれます。スープが少し濃いので薄めて、ネギを散らしていただきます。

3位 刻み紅しょうが

市販品と全然違います。お好み焼きはもちろん、茹でたスパゲッティにバター・マヨネーズ・塩コショウ(お好みで野菜)で和えて食べると美味しいです。

ビオサポ情報

レシピといっしょに「ビオサポ」関連情報（栄養素など）を紹介します。

＊ビオサポ：生命を意味する「BIO」と「美を」をかけ、生命力にあふれた健康な食生活をサポートしていく、という意味の生活クラブの造語

ビオサポレシピサイト→

レンジに任せて時短調理 さつまいものレモン煮

材料（4人分）
- さつま芋 …　中1本(約250g)
- 水 …… 100ml
- 砂糖 …… 大さじ3
- レモン汁 …… 大さじ1

作り方
1. さつま芋を厚さ5mm位の輪切りにし、5分ほど水にさらす。
2. 耐熱容器に水・砂糖・レモン汁を入れてよく混ぜ、水をきったさつま芋を入れる。ふんわりとラップをかけ、電子レンジで5分加熱する。
3. 一度取り出し軽く混ぜ合わせ、再度ふんわりとラップをかけて5分加熱する。

★まださつま芋が固いなら、さらに1分ずつ加熱して柔らかくする。

お弁当にぴったりのカラフル惣菜 ミニトマトのカップオムレツ

材料（底5.5cm×高さ2.5cmのアルミケース4個分）
- ミニトマト …… 4個(52g)
- ブロッコリー … 1/4個(50g)
- スライスベーコン …… 2枚
- 鶏卵 …… 2個
- バター …… 適量
- ★ 牛乳…… 大さじ1
- ★ シュレッドチーズ…… 20g
- ★ 真塩 …… 少々
- ★ ホワイトペッパー…… 少々

作り方
1. ミニトマトはヘタを除いて4等分に切る。ブロッコリーは小房に分けて塩ゆでにする。
2. ベーコンは1cm幅に切り、フライパンでサッと炒める。
3. ボウルに卵を溶きほぐし、★を入れて混ぜる。
4. アルミケースにバターを薄く塗り、1・2を入れて3を注ぎ、トースターで7分ほど焼く。

3・1・2でバランスのいいお弁当を作ろう！

お弁当は、
「主食3・主菜1・副菜2」の割合でつめると栄養バランスがGood！
すき間を作らないようにこの割合でつめると、お弁当箱の容量（ml）とカロリー（kcal）が同じくらいになります。

新型コロナ危機で求められる市民の支援、そして分かちあい

私たちひとり一人の
小さな参加を
〝大きな力〟にするために、
新たな一歩を！

生活クラブは経済的・社会的に生きづらさを抱えた人が、孤立したり排除されたりしない「ソーシャルインクルーシブな地域社会づくり」を目指しています。2013年に「(公財)かながわ生き活き市民基金」、2018年に県内の非営利団体とともに「(公財)フードバンクかながわ」を設立。2019年は、生き活き市民基金に年間1300万円を寄付、フードバンクかながわには1.2トンのフードドライブ(食品寄付)などの活動を組合員で行いました。

しかし新型コロナ感染拡大により、多くの地域活動が休止・縮小しています。ウィズコロナにおける地域のたすけあいを、どのように進めていくのかが問われています。

多様な分野で工夫を重ねた活動の展開

「よこすかなかながや」弁当づくり

「NPO法人ちゃっと」の食品分配

相模原市内の学生支援にフードバンクやJAなども協力

「みんなのレモネードの会」小児がん患者さんに手作り夏マスクお届け

地域でなにが起こったのか

要請から始まった子どもたちの危機

2月27日、首相は突如、3月2日からの全国一斉臨時休校を要請。地区センター・地域子育て拠点等の公共施設も閉鎖となった。この緊急事態に給食を貴重な栄養源にしている家庭の子どもたちの食はどうなる?公的施設を活用する子ども食堂はどうするか?

現実は待ってはくれない。ここから新型コロナ拡大の不安を負いながら、地域でつながる市民の食支援活動が始まった。

- 「よこすかなかながや(横須賀市)」は学校と連携し、2か月で計2,579食の弁当を無償で提供。
- 「NPO法人ちゃっと(横浜市保土ヶ谷区)」、「みんなでごはん(横浜市金沢区)」など地域食堂を行う団体は、支援の必要な家庭や子どもたちへの食品分配(フードパントリー)活動を始めた。
- 5月に入ると学生支援活動が自治体を中心に広がり、横須賀市・横浜市・相模原市などに1日150人を超える学生が訪れている。
- フードバンクかながわには4~7月に企業・生協・個人から85トンの食品が寄贈され、80トンを食支援活動に提供した。これは前年比それぞれ4倍、3.2倍にあたる。

『市民の活動を市民が応援する』

コロナ禍で多くの人々が社会的な孤立を深め、とりわけ社会的に弱い立場の人々への影響が広がりました。一方で地域では、そのような人たちを支援しようという力強い市民の活動が始まりました。

生活クラブが連携する二つの公益法人では、活動費助成と食品提供で市民の活動を応援しました。

かながわ生き活き市民基金

新型コロナに立ち向かう市民活動をくまなく支援したい!

公益財団法人かながわ
生き活き市民基金
副理事長 城田 喜子

かながわ生き活き市民基金は「新型コロナ対応緊急応援助成」を2回実施し、コロナ禍で課題解決に立ち向かう市民活動を応援しました。この助成を後押ししたのが、1万人の組合員寄付による「福祉たすけあい基金」です。これまでの積立金300万円と組合員・市民からの新たな寄付により、総額600万円の助成が実現しました。毎月100円の継続寄付で県内の市民活動を応援してきた「福祉たすけあい基金」が新型コロナの緊急事態でも力を発揮することができました。

新型コロナ対応緊急応援助成団体実績

活動内容	団体数
地域のフードバンクによる食支援	5
子ども食堂・地域食堂等による食支援	15
子ども支援事業	7
無料学習支援(オンライン学習会など)	4
子育て相談事業	5
その他	14

Zoomで工作教室

万華鏡をつくろう!
(こども広場ウェルカム)

助成団体の詳細はこちら

フードバンクかながわ

〝命〟をつなぐ食糧を絶え間なく地域に届ける

公益社団法人
フードバンクかながわ
地域連携コーディネーター
荻原 妙子

新型コロナによる緊急支援でニーズが集まったのは主食の米でした。フードバンクかながわは県内生協や企業から毎月1.4トンの米の寄贈がありますが、5月には在庫がなくなり、HP等で広報したところ、農家や市民から毎日のように米が届けられました。生活クラブ連合会からは計7トンが提供され、早速1.5kgの小袋にして自治体・社会福祉協議会の相談窓口、地域のフードバンク、学生支援、ひとり親世帯支援、食品分配(フードパントリー)等の食支援に提供し、大変喜ばれました。

生活クラブからお米が届く

フードバンクかながわでは、お米の他に缶詰やレトルト食品などの寄付をお願いしています

市民寄付を元にフードバンクかながわが食品提供をしている団体に届いた

ありがとうの声

受け取りに来た学生の声

私たちのような一人暮らしの学生は、頼れる大人が近くにいないので、受け取るときに「大丈夫?」と聞いて下さったのもとても嬉しかったです。

横浜市金沢区社協提供

支援を受けたシングル・マザーの声

子どもが中学生になり、毎日お弁当が必要になっただけでなく食べる量も増えてきました。でも毎回お米を頂けているので、お弁当を持たせることができています。ありがとうございます。

お福分けの会(横浜市瀬谷区)提供

『今こそ組合員の活動参加を増やしたい』

新型コロナの状況はまだまだ終息が見えず、長期化も予想されます。共に生きる地域でのつながりを市民の参加型でもう一度創りあげることが求められます。**私たちひとり一人の小さな参加を“大きな力”にするために、あなたも活動に参加しませんか？** 気軽にお問い合わせください。

「福祉たすけあい基金」に参加しよう

組合員メッセージ

かわさき生活クラブ理事
2019年・2020年度基金助成活動
選考委員　鈴木 薫

「仕事が忙しいし子育ても大変だし、自分のことで精いっぱい……人を助ける余裕なんてないわ」

よく聞く組合員の声です。でも、組合員の多くは「自分にできることはやってあげたい」という気持ちを持っています。そんな組合員の気持ちを集めて大きくしてくれるのが「福祉たすけあい基金」です。時間的・体力的に余裕がなくても、自分のことで精いっぱいの人でも、基金に参加することで「人助け」！県内でたすけあいに参加する人を、月に100円で応援することができる基金に、いっしょに参加しましょう。

知ることから始めてみる！

自分ができることから始めてみる！

フードバンク・生き活き市民基金

リモート学習会

たすけあいネットワーク事業部
☎ 045-472-8101(浜田・片山)

1 アプリは「Zoom」(無料版)を活用
2 参加人数は5〜10人。組合員外参加OK
3 開催時間は40分
4 講師は、フードバンクかながわ・かながわ生き活き市民基金スタッフ
5 開催費用は無料

	内容	問い合わせ
福祉たすけあい基金	組合員の毎月100円の継続寄付(任意) 福祉・たすけあいの市民事業や活動に対して助成を行うプログラム	公益財団法人 かながわ生き活き市民基金 /土屋 ☎ 045-620-9044
かながわ生き活き市民基金 OCR寄付	「新型コロナ対応第4次緊急応援助成」にむけた一口1,000円の寄付 ※配送組合員対象、11/2 〜 20実施	たすけあいネットワーク事業部担当 /片山 ☎ 045-472-8101
緊急フードドライブキャンペーン	新型コロナの影響による困窮者急増への緊急対応、宅配便を利用してフードバンクへ食品の寄付	
フードバンク支援活動 ボランティア	フードバンク倉庫での食品の仕分けや期限チェックなどの手伝い ※月〜金/10〜12時の2時間程度、要相談	
フードバンク支援活動 賛助会員	一口1,000円で費用面を応援、おおぜいの参加で活動持続が実現	
食品受取団体の発掘	地域ぐるみの支援体制を作るために、食品支援を行える一般商店・企業・団体の情報提供や推薦	

生活クラブのボランティア(2019年夏)

詳細はこちら

たすけあいネットワーク事業部
担当 / 小畑・岡村
☎ 045-472-8101
✉ takaaki.obata@s-club.coop

Interview

エネルギー自治と生活クラブへの期待

電気の共同購入「生活クラブでんき」のメリットとは何でしょう。「原発フリーな暮らしを実現できる」などありますが、それだけに留まらない、気候危機やコロナ禍を乗り越える様々な可能性を持っています。それはいったい何か、「生活クラブでんき」スタート時から応援してくださっている飯田哲也さんからメッセージを頂きました。

飯田 哲也 さん

環境エネルギー政策研究所(ISEP)・所長。国内外の自然エネルギー政策における第一人者であり、2014年より一般社団法人全国ご当地エネルギー協会・事務総長をつとめ、地域からのエネルギーシフトを図る。生活クラブ神奈川組合員、映画『日本と再生』出演。

世界中に急拡大したコロナ禍がもたらした社会危機・経済危機・気候危機に対する「緑の回復策」(※1)として、風力や太陽光などの自然エネルギー急拡大が最も期待されています。そのエネルギー転換はすでにこの10年で急速に進んでいますが、それをさらに加速するという要請です。

この自然エネルギーの拡大には、地域でのエネルギー自治が大切です。自然エネルギーはクリーンなエネルギーや雇用などの便益をもたらす反面、メガソーラーによる森林伐採や風車による景観変化・騒音など、作り方・場所によってはマイナスの影響を及ぼす可能性もあるからです。こうしたなか、日本各地で「ご当地エネルギー」が拡がってきています。エネルギーを地産地消するため、地域の人たちが自ら地域にエネルギーを作る動きです。

「生活クラブでんき」は「ご当地電力認証」(※2)を介して、各地のご当地エネルギーと繋がり応援できることが素晴らしいと思います。食の分野で地域と繋がり生産者とともに歩んできた生活クラブが、今後はさらにエネルギーでも地域と繋がり、地域とともに自然エネルギー100%の未来を拓く役割を果たすことを期待しています。

福島第一原発事故をきっかけに、飯舘村民自らが設立した「飯舘電力株式会社(福島県)」もご当地エネルギーの一つ

check 「生活クラブでんき」の生産者とオンラインで交流しませんか？詳しくは7ページをご覧ください！

でんき紹介キャンペーン　紹介〆切 10/23(金)

「生活クラブでんき」ご契約のみなさま　原発の電気は使いたくない　自然エネルギーに関心がある

そんな方、あなたのまわりにいませんか？

「生活クラブでんき」に切り替えてほしい 組合員を紹介 すると・・・

夢風ブランド タラーメン をプレゼント！

さらに、紹介された方にもご契約でプレゼント！

問合せ 政策調整部 ☎ 045-474-0985（月〜金・祝 9:00〜17:00）

memo

※1 緑の回復策……新型コロナによる経済不況からの景気回復策として、気候変動対策や社会格差の解消にも同時に貢献するような経済刺激策のこと。

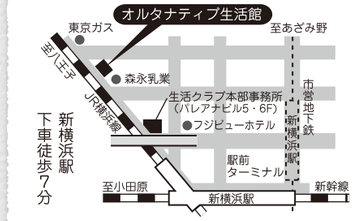
※2 ご当地電力認証……認証を受けた電力会社は「ご当地電力価値」を持つことができる。認証済みの生活クラブでんき生産者／飯舘電力・会津電力は、「ご当地電力価値」を上乗せした金額を、(株)生活クラブエナジーから受け取っている。生活クラブでんきを使うことは「ご当地電力価値」も一緒に買うことであり、電力会社の持続可能な地域社会づくりに貢献できる。

オルタ館 インフォメーション

生活クラブ神奈川の施設「オルタナティブ生活館」を中心に活動を行う関連会社、関連団体の講座、イベント情報、キャンペーン等をお伝えするコーナーです。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、企画を中止する場合もあります。詳細はお問い合わせください。

生活クラブ神奈川の施設 オルタナティブ生活館（オルタ館）



会議室、調理室、ミニホール（スペース・オルタ）、薬局、親子ひろばなど、どなたでも利用できます。

スペース・オルタ

スペース・オルタ 検索

会場 スペース・オルタ（オルタ館地下1階）
問合せ TEL/FAX045-472-6349（担当/佐藤）

黒川さんさ踊りを学ぶ横浜グループ・連続公開練習会

平安時代から一子相伝で伝えられたという、岩手県盛岡市黒川地方の「黒川さんさ踊り」。一旦途切れた伝承を戦後復活させた、日本で一番激しい盆踊りとも言われます。また日本の身体所作を味わえる盆踊りとしても知られ、海外公演に呼ばれることもあります。

黒川さんさ踊りを学ぶ横浜グループは、オルタ館で通年第2・第4土曜日に練習、年末には港北区の篠原八幡神社で稽古納めの奉納舞の「魂鎮(たましずめ)」を開催。輪の気配に連動しながら自分を見出し、またその輪に溶け込み輪を力付けるという、個と全体の調和の在り方も含め、この列島に古くから伝わる輪踊りに秘められた身体の叡智を学ぶ場です。どなたでも、1回だけでもご参加いただけます。

日程：9/26(土)、10/10(土)、10/24(土)
集合：毎回17:45、オルタ館5階「とびはね」に集合
参加料：1回1,000円
申込：スペース・オルタ（TEL&FAX：045-472-6349）

※留守電またはFAXで希望日・連絡先を入れていただければ、詳細をご連絡します。

共催：シルクロード舞踏館、スペース・オルタ

NPO法人 フォーラム・アソシエ

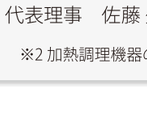
フォーラム・アソシエ 検索

問合せ申込み TEL FAX 045-472-7093

食ラボ 自宅で参加できる食育講座

食に興味を持ち、自分で食を選べるチカラを持つ子どもに育てたい――そんな、これからの子どもの食育を考える方向けの講座です。子どもをとりまく食の現状を知ることができます。

10/16 金　地域で食を伝える人を育てる
講師：サカイ優佳子 / サステナブル料理研究家



「未来につながる食育」を地域で実践してきた講師の話を聞き、子どもに伝えたい食を受講者それぞれが言葉にすることで、自分にとっての食育の軸を鮮明にしていきます。ワークショップも取り入れた参加型講座。

11/9 月　子どもの食の現状
講師：大久保洋子 / (一社)日本家政学会食文化研究部会副部会長

11/27 金　生産と消費をつなぐ
～子どもの食と第一次産業～
講師：高橋博之 /(株)ポケットマルシェ代表取締役CEO

時間 10:00～11:30
トークタイム 11:30～12:30
参加方法 オンライン(WEB会議システムZoom使用)
参加費 各回2,500円　定員 各回40人
参加申込はこちら→

カルチャースクール ACT(アクト)

TEL 045-472-7633
FAX 045-472-7644
カルチャースクール・アクト 検索
講師募集中！

秋の特別講座

入会金不要
教室▶記載のないものはオルタナティブ生活館

秋の気功瞑想　深いリラックスを体験
10/2(金)14:00～15:30　2,000円

はじめての香道
① 10/8(木)or10/24(土)　枕香(枕草子・平家物語などの名著の文頭)
② 11/12(木)or11/28(土)　初時雨香(古今集)
13:30～15:30　3,500円/1回/材込

ホロスコープの基本 全3回　～星で自分を知る～　各人の出生図作成
10/13・10/20・10/27(火)11:00～12:30　9,800円/3回/資込

手相の基本&手ヨガセルフマッサージ 全3回
10/15・11/5・11/19(木)13:00～14:30　9,200円/3回/資込

オンライン お家で気軽に話し方講座
10/15(木)、10/19(月)10:00～15:00
10/16(金)、10/20(火)16:00～20:00
500円/1回/40分/個人指導　予約制

ヴァイオリン・レクチャーコンサート　名曲の背景やその聴き所をヴァイオリンの演奏と共に楽しみます
10/19(月)10:30～12:00　2,000円

パーソナルカラー&ポイントメイク
10/21(水)13:30～15:30　4,500円

骨ナビ健康法　～自分の身体のクセを取る～
10/21、11/18(水)13:30～15:30　2,500円/1回

北海道野菜とお花のバスケットアレンジ
10/23 (金)、10/24(土)13:30～15:30　6,000円/1回/材込

入眠気功　寝つきが良くなる気功を体験
11/6 (金)14:00～15:30　2,000円

修験者に教わる心と体の使い方　～免疫力を活性化しストレスに負けない心身健康法～
11/11(水)14:00～16:00　3,500円

はがき絵の年賀状
11/16(月)13:00～14:30　2,500円(筆が必要な方は+1,100円)

おうち時間を楽しむ月餅作り　自宅教室(荏田南)
10/10、10/17、10/24(土)12:00～15:30　6,500円/1回/材込

※各講座とも講座維持費200円/月が必要です。

詳しくはホームページもご覧ください→

オルタ健康ステーション

TEL 045-471-1733
FAX 045-472-0109
オルタ健康ステーション 検索

健康医療相談

無料の電話相談をご活用ください

予約優先

相談員：医師/水谷 顕洋 先生
昭和薬科大学
薬物治療研究室教授(専門は薬理学)

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、コロナに関連するご相談が多くなっています。

・同居人の職場の近所で感染者が出たが、大丈夫か？
・今まで通り病院に通院して感染しないか？
・孫の面倒を見るようになってから体調がすぐれない……　等々

医師の視点から皆さんの不安に寄り添ってお答えします。もちろん、それ以外の健康に関するご相談もどうぞ。

第2土曜日 13:00～16:00　電話相談▶30分/無料
※問い合わせは上記まで

オルタスクエア

TEL 045-476-1105
FAX 045-476-1106
オルタスクエア 検索

母子家庭の方も安心して住める 賃貸アパート

居室は杉無垢床と畳、浴室は追い炊き・シャワーあり

横浜市港北区菊名に、組合員が大家さんのアパートがあります(軽量鉄骨1976年築)。最寄り駅は東横線「妙蓮寺」。間取り2DK・賃料66,000円／月、103号室の賃借を募集します。神奈川県「あんしん賃貸住宅」制度に登録してあり、母子家庭の方も安心して借りられます。敷地の途中に段差がありますが、障がい者家庭・高齢者家庭の方もご関心あればお問い合わせください。

詳しくは当社ホームページへ！

企業組合W.Coにんじん

地域でともに活動しています！

安心安全な手作り弁当・お惣菜をお届けします！

「企業組合W.Coにんじん」は、第1号のW.Co※1として立ち上がりました。その後事業ごとに独立し、現在の惣菜ワーカーズとなり25年を迎えます。

「にんじん」には5つのブランチ(支店)があり、つつじヶ丘・霧が丘・大丸・東戸塚は各デポーに、宮前平は高津センターに調理場があります。5つのデポー以外にも、いくつかのデポーに惣菜を届けており、食材はもちろん生活クラブ仕様です。また私達は組合員に一番身近な生産者として、日々美味しい惣菜を作り続けるため、毎月新メニュー開発会議を行っています。自分が作った惣菜が組合員に美味しかったと言われる事が一番の励みになります。

「にんじん」ではスチームコンベクション※2の導入など新しい試みも行い、若い人達にも働きやすい職場を目指しています。美味しいものが好きな方、私達と一緒に働いてみませんか？　代表理事　佐藤 久美子

問合せ
☎045-362-3708

詳しくはHPへ

※1 雇われるのではなく、一人ひとりが出資・経営・労働を担う、働く人の協同組合　※2 加熱調理機器の一種

理事会だより

●第1回定例理事会（6/29）●

報告承認事項（抜粋）

1.ラポールカンパを含む社会福祉法人いきいき福祉会への寄付について承認した。
2.矢向センター・葉山センターにおける(株)三協運輸サービスとの委託開始について承認した。
3.生活クラブ神奈川創立50周年誌編纂方針について承認した。

●第2回定例理事会（8/5）●

報告承認事項（抜粋）

1.2020年度第一期四半期点検と下期対策について承認した。
2.活動を豊富化するためのオンライン開催ルールについて承認した。
3.市民政策提案運動神奈川県知事への意見書の提出について承認した。

編集後記　今年は新型コロナウイルスの影響で、生産者によっては、原材料の確保や生産ラインの構築に通常より時間がかかることが予想されます。早い段階で受注数を確定し、欠品防止と供給安定を図るために、年末年始企画の申込みは製造時間の確保できる事前申込の1回のみとなります。忘れずに申し込みましょう。（めいび）

わくわくワークフェスタ2020

日時 10/28（水）10：30～14：30　完全予約制
参加費 無料
会場 かながわ県民センター1階展示場（横浜駅徒歩5分）
主催 神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会
問合せ ☎045-662-4303

お申込みはこちらからどうぞ

内容
★W.Coの仕事紹介、体験、起業相談など
★W.Coが作った菓子、雑貨などの販売

こんな仕事　あんな仕事
きっと見つかる　私らしい働き方

※新型コロナウイルスの感染状況により内容が変更となる場合があります。ご不明な点はお問い合わせください。

左から兄の雅文さん、弟の隆志さん

消費材に対する思いをお伝えするコーナーです。
今回は加工食品の生産者「ニッコー」のお二人にお話を伺いました。

生産者だいすき

おいしく安心して食べられる冷凍食品をつくり続ける

株式会社ニッコー　代表取締役 山﨑（やまさき） 雅文（まさふみ）さん　取締役 山﨑（やまさき） 隆志（たかし）さん

体にいいものを子どもに食べさせたい

株式会社ニッコーは、「自分の子どもに安心して食べさせられる食品をつくる」をモットーに、先代である父が1984年に創業しました。当時の加工食品といえば保存料や化学調味料を使うことが一般的。そんな状況を懸念した父が、「添加物を使用しない体に良いものを作ろう」と冷凍食品の開発に乗り出し、ベーキングパウダーを使わない肉まんをつくったのが始まりです。材料はできるだけ国産の、どんな風に育てられたかがわかる食材を使うようにしています。

生活クラブの〝第1号〟お弁当用冷凍食品

生活クラブとの提携は、19年前からスタートしました。組合員と共同開発し、神奈川県内の提携生産者のおからを使ったコロッケが最初です。以来さまざまな消費材をつくってきましたが、思い出深いのは「豆腐だんご・お弁当用」ですね。当時、電子レンジで加熱するお弁当用冷凍食品は初めての取り組みで、どれだけ需要があるのか読めませんでした。それが蓋を開けてみると、想定の倍もの利用があったんです。必要とされていたのだなと実感しました。包材にも工夫があり、電子レンジで加熱しても環境ホルモンが流出しない、オリジナルのトレーを使っています。

国産大豆100%の豆腐を使用！甘いタレがたまらない♪

これからも組合員と力を合わせて

私たちの消費材のほとんどは組合員開発といってもいいかもしれません。特に提携当初はどんなものを作ったらいいのか手探りしていたので、家庭で消費材を使う組合員の話を直接聞けるのは、とても参考になりました。

今も組合員との共同開発は続いています。たとえばナスを具材に使った「まる丸餃子」は、市場調査から皮と具の比率、包材デザインに至るまで組合員が携わってくれました。ここまで熱心に取り組んでくれるのは、生活クラブの組合員だからこそですね。

つながりはこれだけに留まりません。私たちは8年前から綾瀬市内に自社農園を作り、そこで育てた野菜を原材料の一部として使えるようにしました。その農園に、地元のさがみ生活クラブ組合員が定期的に手伝いに来てくれています。

組合員とは、生産者・消費者という立場だけではなく、言いたいことをはっきり言い合える関係を築いてきました。お互いに話し合えば、新たな課題や解決策を見つけることができます。今年もかわさき生活クラブと一緒に共同開発を進める予定です。みなさんが求める消費材をつくるためにも、これからもずっとこの良い関係を続けていきたいと考えています。

さがみ生活クラブと協力して開発！

ニッコーの消費材を食べて応援しよう！

大和市の本社工場の他、先代のふるさと／熊本県八代市にも工場があるニッコー。7月の熊本県豪雨災害では工場が大打撃を受けてしまいました。現在は復旧しており、供給への影響はありません。

7月4日早朝の様子▶

◀流れてきた土砂の撤去

information

11/30(月)まで

お友だちを紹介すればするほど、プレゼントが豪華に♪

秋のお友だち紹介キャンペーン

詳しくはHPへ

配送

- 1人目▸限定てぬぐい＋トマトケチャップミニ
- 2人目▸ホットケーキミックス
- 3人目▸万能つゆ
- 4人目▸オリーブオイル
- 5人目▸温州みかんジュース（6本）

デポー

- 1人目▸限定手ぬぐい＋ポリラップミニ or ノンカップ麺
- 2人目▸焼き海苔 or 温州みかんジュース(1本)
- 3人目▸万能つゆ or 国産果汁の一口ゼリーミックス
- 4人目▸簡易ドリップ森のコーヒー or オリーブオイル
- 5人目▸うなぎ蒲焼カット or 無洗米庄内遊YOU米2kg

※配送・デポーとも、お友だちを紹介した組合員へのプレゼントです

組織概要（神奈川）　組合員人数 82,305人（2020年7月末106人増）7月度加入 601人、脱退 495人
世帯当り利用高 29,323円（2020年7月）　世帯当り出資金 129,404円（2020年7月）

ちょこっとQの答え▶全部で22店舗。※「デポー」に関する記事は5ページに掲載

発行／生活クラブ生活協同組合神奈川　理事会
編集／生活クラブ生活協同組合神奈川　機関紙編集委員会
〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-2-15 バレアナビル 5F
TEL 045-474-0985 FAX 045-472-0999
http://kanagawa.seikatsuclub.coop/
編集デザイン／企業組合エコ・アド
印刷／株式会社 創土社